

科目区分	専門分野Ⅱ	授業科目	母性看護方法論Ⅱ
講師名	山本哲三先生 大野杏奈先生 窪田有紀教員	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	2年次 後期
<p>目的：産婦の生理的経過と正常から逸脱した場合の看護を学習する。</p> <p>目標：1) 分娩の経過と看護が理解できる。 2) 分娩の異常とその看護が理解できる。 3) 妊娠分娩期の看護展開と必要な看護技術が理解できる。</p>			
回	時間	講義内容	
1~7 大野	14	分娩期における看護 分娩の異常	分娩の要素 分娩の経過 産褥・胎児、家族のアセスメント 産褥と家族の看護 分娩期の看護の実際 分娩監視装置 レオポルド触診法 分娩の異常と看護
9 山本	2	ハイリスク妊娠について	
10 山本	2	妊娠高血圧、 妊娠耐糖機能異常 甲状腺機能障害	
11 山本	2	正常分娩、分娩の3要素	
12 窪田	2	妊婦の看護	演習 妊婦体験、母体計測、レオポルド触診法 分娩監視装置、分娩期の看護
13 窪田	2	妊娠期の看護	グループワーク 妊娠期の事例展開
14 窪田	2	分娩期の看護	グループワーク 分娩期の事例展開
15	2	単位認定試験	筆記試験
講義方法	(講義 26 時間, 演習 2 時間、単位認定試験 2 時間)		
評価方法	単位認定試験 筆記試験 100点		
テキスト	母性看護学各論 母性看護学② 医学書院		
備考			